

教育事務職の仕事について

2021年7月30日

自己紹介

兵庫県教育委員会事務局 学事課 給与管理班

経歴（9年目）

県立川西北陵高校 H25.4～H28.3

阪神教育事務所 H28.4～H31.3

学事課 H31.4～現在



教育事務職に採用されると

本庁各課

(兵庫県庁3号館内の、総務課、財務課、学事課・・・など)

地方機関

(県内6ヶ所に設置されている教育事務所)

教育機関

(県立図書館、県立美術館、県立人と自然の博物館・・・など)

県立学校

(県立〇〇高等学校、県立〇〇特別支援学校・・・など)

志望理由

高校卒業後の進路に悩んだ時に、高校の先輩がこの職に就いておられて興味を持ったことがきっかけ。

高校では、いろいろなことを学び・経験し、得られるものも多くとても充実した学校生活だったことから、自分と同じように有意義な学校生活を送ってもらえるよう少しでも教育現場をサポートできればと思い、この教育事務職を志望した。

経験した 主な仕事内容 ①

県立川西北陵高校

- 教職員の出張旅費の支払
- 授業料等の収入業務
- 来客等の窓口・電話対応
- 式典や行事のサポート



経験した 主な仕事内容 ②

阪神教育事務所

- 市町立学校の教職員の給与や出張旅費等の支払管理
- 研修会等の開催・運営
- 市町立学校の給与事務指導
- 市町教育委員会との連絡調整



経験した
主な仕事内容
③

学事課 給与管理班

- 県内全体の教職員の給与等の計算・支給の集中管理
- 国の補助金事務
- 県立学校の給与事務指導
- 研修会の開催・運営



県職員の魅力

- 働く場所も仕事の内容も多種多様で、そのため異動する度に一から仕事を覚える苦労もあるが、新たな人との出会いや経験を通して自分自身のスキルアップに繋がる。
- 福利厚生が充実しているため、安心して働くことができ、ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）が実現しやすい環境である。

最後に

仕事の大小はありますが、兵庫県の教育を支えることに繋がっている大事な仕事です。

みなさんも、将来を担う子どもたちのために教育現場と一緒に支えていきませんか？

お待ちしております！

